

長期低炭素ビジョン委員会

12月13日、「中央環境審議会地球環境部長期低炭素ビジョン小委員会（第10回）」が開催され、今年9回にわたって行われた有識者へのヒアリング意見のまとめが報告された。ヒアリングは国内外有識者25名に及び、6項目(1)気候変動問題、(2)世界の潮流、(3)経済・社会的課題、(4)基本的考え方、(5)長期大幅削減の絵姿、(6)長期大幅削減の実現に向けた政策の方向性、に分けて整理されている。パリ協定以降、気候変動対策と経済成長のデカップリングに向けて世界の流れが変わったことも踏まえ、2050年80%削減に向けた絵姿を示す重要性につき意見が出された。カーボンプライシングについては慎重な姿勢も見られたので今後の検討につなげていく。年明けに地方でのヒアリングも行い、地域からの意見も集約する。

<http://www.env.go.jp/press/103291.html>

【Kikoメルマガ】「Hot Talk Now!?(ほっとくの)温暖化」第177号(2016年12月16日発行)